

量地指南前編上

量地指南序

夫生兩儀清濁既分覆
者為天偃者為地其間
相太無數大塊也往古
聖人仰俯觀察而垂其
象能使天下後世無一





量地指南卷之二

勢南 處士 村井昌弘編述

量盤術遠近法上

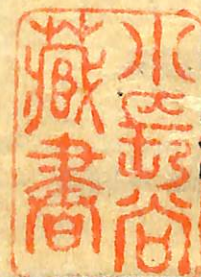
左右正開方

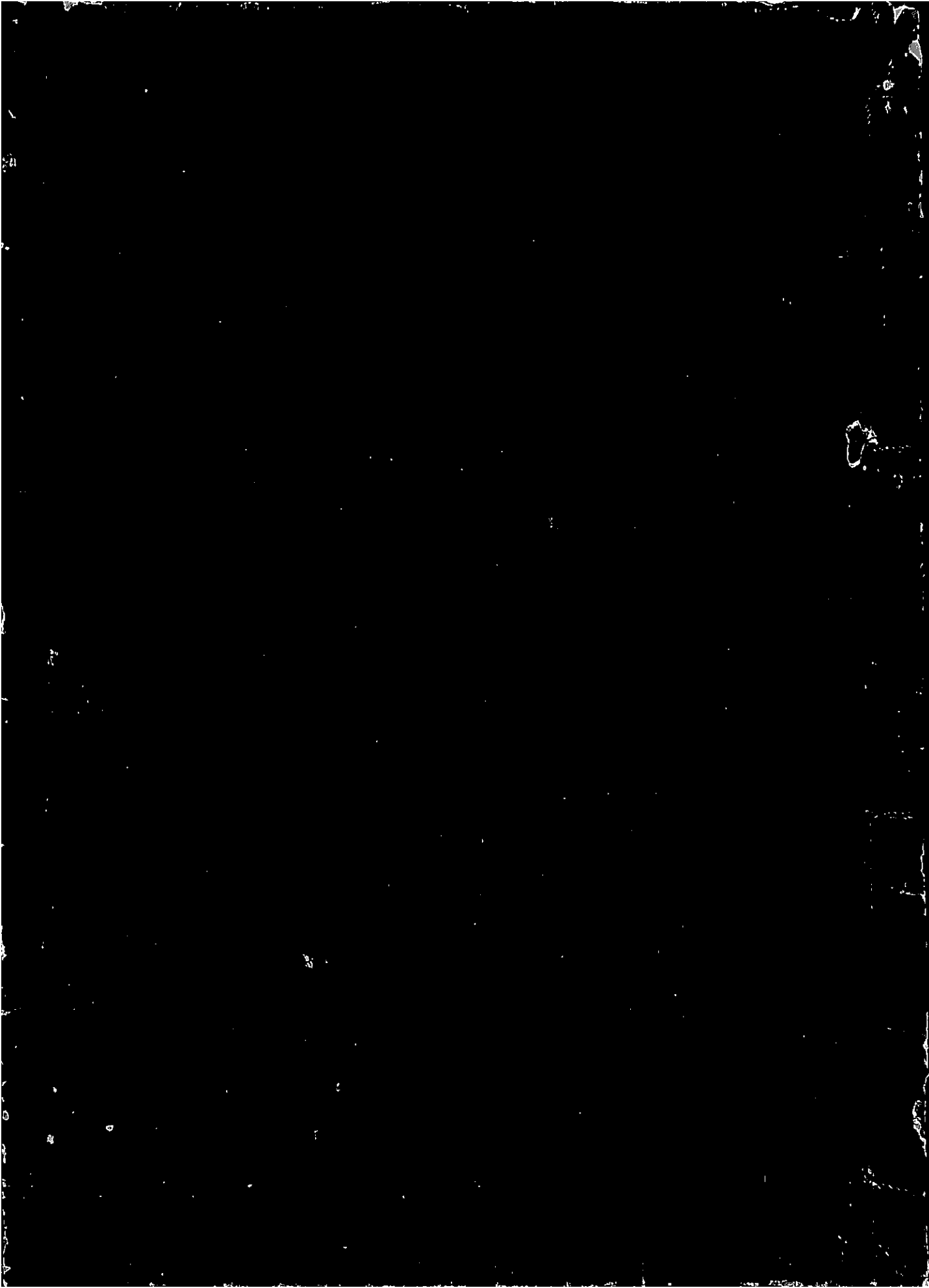
爰ハ右正開の作法ヲ述ボ。左正開の法も准じて知ルべし。

此術ハ廣野平易又ハ海濱田面等ニ於テ左右ノ觀察ノ妨障ナク開地心ノ任を求安ニ場取ヨリ遠程ヲ量ルヨリ用也。其法左右何モ久成トモ正當ニ開除シテ量るナリ。委々ハ術中ニ記シテ勤ク知ルべし。

術云 下ノ圖ニ示スル 往々初卷ニ述ボトク先本座ヲ選ビ目的ヲ定め本座ヨリ目的マデノ里町ハ大槩幾程ニシテ先量ル。

先量ルハ空ノ目ヅヨリ云々。其遠近ニ應ジテ假ニ開除ノ地ヲ求め。開除ノ作法ハ大畧古法ノ如クシテ始計トシテ假ニ開除ノ地ヲ求め。其法ハ一ノ初卷ニ述ボトク。其遠近ニ應ジテ假ニ開除ノ地ヲ求め。三十分一ニ随フニシテ始計トシテ假ニ開除ノ地ヲ求め。類ヒシトク。





量地指南卷之三

勢南 處士 村井昌弘編述

量盤術廣狹法

正面正開方

此術ハ平原曠野の地形ハ本座と。左右ハ何れもと妨障
ナリ場所より。彼方正面の廣狹ハ量る不用也。其法大略
遠近術の左右開ハ據く。勘辨とすべし

術云下は図とす作法のごとく品々始計畢く後①本座ハ盤を
取とす云

方正ハ居盤西より正ハ目的の左ハ見込目的の左ハ本座の右②

其盤乾を要小し斜ハ目的の右ハ見込此見通開地定規

隨ひく墨引③左方ハ正ハ間數ハ定く開地を求開印を立

是を見通本座ハ殘印ハ立置④開地ハ迂り殘印を



圖解

量地指南後編

一

量地指南後篇序

嗚乎天地之道尚德而右功
筭數以功之所由起也故古聖
人列之六藝豈可忽之乎執力
南源昌弘為人博厚其才敏
捷銳意筭數焦思斲之窮日之



圖解

量地指南後編

二

量地指南後篇卷之二

勢南 處士 村井昌弘編述

器用解

磁石切用

大凡磁石を用るの品數種ありといへども何の時も針頭と子の方小安して方位と定むるハ古今の極法なる也

第一小見込様小口傳り。假令ハ子れ支を求る時通俗大体ハ午の線より子の線を見込て常なる也。其事悪し。左すれど安居分明なるは海とのなる也。只小直上よりして見込むる。前後脇より見る時ハ外見ハ中なる如しといへども多分中らざるもの也。眼精散やすれ故なり。是を第一の習とせ

磁石の塵とつてしつる也。或ハ振様小より。寫の十分も中り。又ハ

圖解

量地指南後編

三

量地指南後篇卷之三

勢南 處士 村井昌弘編述

極傳解

夜中見町

夜中見町とは。夜陰ふ町見と量るは法なり。一書に
夜陰の目的とあるも。まゝ夜の見様とらふとも。小
同術なり

古傳よ云闇夜とつども。目的小火を用る時ハ白昼小異
ならず。但渾発を以て量つがた故小定規やりの器小割
を付て常に遠さ尺寸分小摸してまゝと用る也。且手本闇
時ハ見込見返とも。知かこも故小圖のどく。線香又を
火繩等あそを短く切て火を付け。是を目的小をらひて

量地指南後篇卷之三

一



圖解

量地指南後編

四

量地指南後篇卷之四

勢南 處士 村井昌弘編述

算勘術

算勘之辨

算數家の地理と量ること。序例も述るごとく。嚴密巨細ある
とて、尤宜しくとらふべし。去るも迂遠ありて急速の要用哉なきべ
し。器物繁多ありて勞煩なるを是に因て輿地家の取ざる處勿論
なりといへども。數ハ萬物の根元。又吾量地の不捨術なきは。今
其大畧と述て左ふ記す

器械之制

算術家の町見其術少きとて。少くも器械の品も又多かり。其
理ハ量地家の器物に拘りて。いへども。其支ハ大ふ異なり。故ハ量

量地指南後篇卷之四



圖解

量地指南後編

五

量地指南後篇卷之五

勢南 處士 村井昌弘編述

渾發術

渾發切要

量地術ヨウチジュツ小器械コウキと用て廣狹遠近高低深淺を量ること。初
 中終の三段チュウシュウの二段ニダンのり。學習ガクすること。亦是ナラニ小隨コズイふ其初ハ見盤ミバン
 と用て一切イチケツの形カタと盤面バンメン小摸コモ。其中ナカニハ元器ゲンキを用て大小の
 事業ジギヤウを十字ジュウジに顯アハ。其終マタハハ渾發コンパツと携ヒツて無量ムリヤウの妙術ミョウジュツを
 一本イツポンに盡ツクと蓋見盤カシミバンの業ノウハ此地コノチの種タネを以て彼所カノトコロの形カタを
 知チ。諸シヨの地勢チセと摸モ。取術クジュツなり。元器ゲンキの業ノウハ當支トウシの順逆ジュンギャク
 と野帳道ノチャウダウ作サスふ記キ。分度ブンタクの矩カドを以て方角ハウカクを糾ツグ。圖画ツヅガハに
 顯アハす術ジュツなり。扱渾發サツコンパツの業ノウハ見盤ミバン元器ゲンキの面術オモテを此一本コノイツポンに畧リヤク

量地指南後篇卷之五



覽者此以是を

寶曆四甲戌夏六月

村井蘓道子昌弘書



平安書林 橘枝堂藏板目錄

京二條通富小邸在史所
野田藤八

古語拾遺言餘抄 一冊 用藥須知 醫家要書 三冊 終身其物川 五冊

神武卷集解 二冊 同後編 同 四冊 同世書法卷 二冊

本朝續紹運錄 一冊 同續編 同 三冊 同山孝老卷 二冊

尊王廟陵記 二冊 廣參品 同 小本 一冊 萬家反人書 七本 一冊

同增補 二冊 怡顏齋介品 同 二冊 女史異神破 七本 一冊

諸家六系圖 十冊 食療正要 同 四冊 抄傳世書卷 生衣書 一冊

本朝紹運錄 一冊 笑話出思錄 慈野素甫著 一冊 市井雜談 法本傳友 三冊

正續疑孟 司馬溫公 一冊 陶淵明全集 昭明太子撰 四冊 新卷抄錄 山田信之 一冊